

鹿児島大学数理情報科学談話会

第243回

日時：2025年1月27日（月）16:10 - 17:10

場所：理学部2号館404室

講師：松井 一氏 (鹿児島大学)

題目：誤り訂正符号の構成に対する中国剰余定理の応用

Abstract: 誤り訂正符号とは、有限体上のある種の線形空間であり、デジタル通信の信頼性を高めるために用いられている。誤り訂正を現実的な時間で行うためには、線形空間よりも強い構造、例えば多項式環上の加群の構造を用いることが多い。一方、中国剰余定理とは、互いに素な法 (mod) を持つ連立1次合同式の解を与える方法である。本講演では、中国剰余定理をある種の射影分解とみなすことにより誤り訂正符号の構成に応用し、講演者が長年行ってきた様々なタイプの誤り訂正符号の構成と探索について解説する。

お問合せ：談話会委員 塚田 大史 (✉ tsukada@sci.kagoshima-u.ac.jp ☎ 099-285-8036)

田中 恵理子 (✉ erico@sci.kagoshima-u.ac.jp ☎ 099-285-8988)